

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、板屋圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和2年9月24日（木）13時30分から15時10分まで
参加者	委員：22人 関係機関：10人 （高齢者福祉課：2人、中区長寿保険課：1人、地域包括支援センター板屋：4人、市社協3人） 講師：2人（平安の森記念病院1人、在宅連携センターつむぎ1人）
場 所	福祉交流センター 大会議室
内 容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 協議体会長、高齢者福祉課 担当課長、市社協浜松地区センター長</p> <p>3. 自己紹介</p> <p>4. 協議内容</p> <p>①事務局より</p> <p>令和元年度の年間報告、令和2年度の年間計画</p> <p>年間報告・年間計画の書類を基に説明。今年度は年間3回の会議を計画。</p> <p>②講話と意見交換「高齢者が感染症対策として日常生活の中で気をつけたいこと」</p> <p>【講話①】「平安の森で行っている感染症対策」平安の森記念病院職員 来客者、入院患者・入所者の対応について紹介。</p> <p>【講話②】「日常に取り入れられる感染症対策」在宅連携センターつむぎ職員 手洗いと手指消毒は30秒ほど行うことが最適。マスクは飛沫防止になるが、水分補給を忘れがちなので脱水に注意。長生きをするには孤独はNG。人とつながることが大事なので、感染症対策をしながらの人とのつながり継続が提案された。</p> <p>【意見交換】</p> <p>各地区にて意見交換、最後に全体で情報共有。</p> <p>家庭での対策→こまめに手洗い・うがい、定期的な検温、室内の換気など</p> <p>外出時の対策→マスクの着用、三密を避ける、アルコール消毒など</p> <p>*気をつけながら日常生活、地域活動をしていく。</p> <p>5. 次回開催について</p> <p>日時：令和2年12月7日（月）13：30～ 会場：福祉交流センター 大会室</p> <p>6. 閉会 協議体副会長</p>
今後の見通し等	<p>今回はコロナ禍での状況確認を行った。今後はコロナ禍での活動方法や今後の活動準備を考えていくよう、地域の情報収集を進めていく。</p> <p>地域住民に向けた協議体や生活支援体制づくりの周知方法も検討していく。</p>

